

# 行財政改革の進捗状況をお知らせします

市では「行政改革計画」と「財政健全化計画」からなる「行革大綱第5次実施計画」を中心に、全庁をあげて行財政改革に取り組んでいます。

この度、平成24年度の進捗状況を取りまとめましたので、お知らせします。

## 1 行政改革計画の進捗状況

行政改革計画は、以下3つの基本目標

- ①さわやかで開かれた市政の推進（12項目）
- ②市民にわかりやすく簡素で効率的な行政運営（15項目）
- ③積極的に創意工夫あふれる職員の育成（5項目）

で構成され、全32の個別項目に取り組んでいます。

平成24年度は、「会議の公開」や「債権管理の適正化」など5項目の目標を達成しました。平成23年度達成済み6項目と合わせ、計11項目の目標達成となりました。

そのほかの項目も、ほぼ全ての項目が順調に進んでいます。（平均進捗率82.2%）

## 2 財政健全化計画の進捗状況

### ①債務負担行為（※1）残高縮減

茂原市土地開発公社に係る債務負担行為は、第三セクター等改革推進債（三セク債）の活用により、市債へと振り替えました。（三セク債借入額：13,089,400千円）

これにより、30年にわたる償還となりますが、義務的経費として計画的返済が確定するとともに、利子支払額の一部が特別交付税措置されるなど、単年度当たりの財政負担は軽減されることとなりました。

### ②健全化取組による効果額

（単位：千円）

取組項目名	計画(A)	決算(B)	(B-A)	備 考
(1)歳入の確保	104,298	128,627	24,329	市税および税外収入の確保と、職員数の削減による人件費の抑制等により、計画を上回る効果を上げました。
(2)総人件費の抑制	180,755	261,309	80,554	
(3)物件費の削減	811	1,020	209	
(4)一部事務組合負担金の抑制	56,483	61,255	4,772	
合 計	342,347	452,211	109,864	

## 3 計画以外の各課の取り組み

市役所では、上記1、2の計画以外にも、各課で積極的に行財政改革に取り組んでいます。

平成24年度は、防犯灯のLED化（財政効果：2,698千円）や、市民課の広告入り番号案内表示機設置（財政効果：549千円）、市税のコンビニ納付導入、などに取り組みました。

## 4 財政調整基金（※2）への積み立て

三セク債の活用による市債への振り替えにより、単年度当たりの財政負担が軽減されたことや、全庁を挙げて行財政改革に取り組んだ結果、基金へ9億円の積み立てを実施しました。（平成24年度末現在高：1,676,458千円）

- ※1 債務負担行為：数年度にわたる建設工事、土地の購入等の翌年度以降の経費支出や、債務保証のような将来的な財政支出を約束する行為
- ※2 財政調整基金：年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、予測できない収入の減少や支出の増加に備えて設けるもの

## 茂原市土地開発公社の 解散及び清算の終了について

茂原市土地開発公社につきましては、解散に向けた手続きを進め、平成25年3月31日に千葉県知事からの解散認可を受け、解散しました。

その後、公有地の拡大に関する法律に基づき、官報に解散公告と債権届出の催告を行うなど清算の手続きを進めてまいりましたが、7月24日開催の茂原市土地開発公社清算人会で、清算終了の報告が承認されました。

清算に伴い、土地開発公社の残余財産2981万7477円が確定し、出資団体である茂原市に引き渡しを行い、清算を結了しました。

お問い合わせは、  
市企画政策課（4階）  
☎（20）1516、FAX（20）1603へ。

お問い合わせは、  
市行財政改革推進課（4階）  
☎（20）1702、FAX（20）1602へ。